



国立大学法人琉球大学との包括連携協定の締結について

2018年7月9日
第18018号

この度、日本トランスオーシャン航空株式会社（以下、JTA）、琉球エアークommunicuter株式会社（以下、RAC）、日本航空株式会社（以下、JAL）は、国立大学法人琉球大学（以下、琉球大学）と包括連携協定を締結しました。これまでJTAは、琉球大学観光産業科学部（現・国際地域創造学部）との間で社会の発展と人材育成に寄与することを目的として、包括連携協定を締結していましたが、本協定の締結により、連携対象を琉球大学全学部と、長年にわたり沖縄に根差した地元企業・JTA/RACを核としたJALグループ全体に拡大いたします。

JALグループと琉球大学との相互且つ緊密な連携及び協力により、「地域・国際社会への貢献」という共通ビジョンの実現を目指すことで、沖縄の更なる振興と地域社会の永続的な発展に寄与して参ります。

1. 目的

人的・知的資源の交流と活用を図り、包括的な連携のもと教育、研究などの分野において相互に協力し、社会の発展と人材育成及び学術研究の振興に寄与することを目的とします。

2. 連携・協力事項

- ①教育、研究、文化の発展・向上における相互支援に関する事
- ②琉球大学の学生及び教職員とJTA/RAC/JALの社員の相互交流に関する事
- ③琉球大学の人材育成・キャリア形成に資する支援に関する事
- ④JTA/RAC/JALの業務に、琉球大学の学生及び教職員の研究成果・活動を活かす事
- ⑤地域社会の発展・活性化に関する事
- ⑥その他、目的を達成するために必要な事項に関する事

以上

